

文化芸術による子供育成推進事業
舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）

こども映画教室®

映画鑑賞 + 撮影ワークショップ

映画を鑑賞し作品について理解を深め、映画撮影を体験するワークショップ公演

1

映画を“観る”

体育館に映画のスクリーンを設置して、名作映画を鑑賞します。

映画館のない街でも、こどもたちに大きなスクリーンでの映画体験をしてもらいます。



映画について “おしゃべりする”

2

鑑賞した映画について、どんな登場人物が出ていた？どんな音がした？など、みんなでおしゃべりしながら振り返り、映画について感じたことや考えたことを言葉にします。

3

映画を自分たちで“撮る”

チームに分かれ、iPadで撮影をします。撮影ミッションが書かれたカードをみて、いろいろなアングルでの撮影や移動撮影などを体験します。その後、鑑賞した映画に出てきたシーンをみんなで再現し、撮影に挑戦します！



一般社団法人

こども映画教室® とは？

こども映画教室® は 2004 年金沢で活動を始める。2013 年に拠点を東京に移してからは全国に活動が広がっている。「こどもと映画のアカルイミライ」を作ることをミッションに、「大人は手出しし口出ししない」「本物の映画人と出会わせる」ことをポリシーに、映画鑑賞や映画制作のワークショップを実施している。これまでに是枝裕和、諏訪敦彦、今泉力哉、前田哲といった第一線で活躍する映画監督を講師に招いている。

こども映画教室® の

紹介動画はこちら！



「こども映画教室」のワークショップを 公教育の場で実施する方法について

■ 文化芸術による子供育成推進事業 舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）について

文化芸術による子供育成推進事業 舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）とは？

全国の小中学校にて文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行います。

昔からある体育館で演劇やオーケストラ団体が公演を行う事業のイメージです。2019年からメディア芸術がこの事業に組み込まれ、「こども映画教室」も採択され、これまでに全国47校にて実施しました。本事業は、文化庁が実施していましたが2023年度より「独立行政法人日本芸術文化振興会」主催となりました。

公演内容について

別紙「こども映画教室 学校公演事業内容」参照

本事業における「こども映画教室」が各学校で実施されるまでの流れ

①「独立行政法人日本芸術文化振興会」による「こども映画教室」の採択（10月末ごろ）



②「こども映画教室」を呼びたい学校が「学校公演事業」に応募（募集期間 11/16～12/25 ※2024年度募集時）

※学校単位での応募 ※2024年度の学校募集は終了しております。



③「学校公演事業」事務局による学校採択と「こども映画教室」のマッチング&採択校決定（2月～3月ごろ）



④「こども映画教室」による各学校での公演実施（6月～1月）

自治体・教育委員会のみなさまへのご協力をお願い

- ・地域の教育委員会&校長会等を通して小中学校への本事業の周知補助
- ・地域の小中学校のご紹介（興味がありそうな学校や教員の方々のご紹介）
- ・地域の小中学校に希望校がある場合の「こども映画教室」プレゼンテーション実施のためのご協力

【本件の問い合わせ先】

一般社団法人こども映画教室（土肥・浅見）

TEL: 050-3188-1549

MAIL: info.kodomoeiga@gmail.com